

屋久杉自然館

屋久杉自然館は屋久杉として知られる日本の杉(*Cryptomeria japonica*)と、屋久島の植生に関する知識を広めるための施設です。屋久杉自然館は、荒川登山口へ向かう途中の、便利なロケーションにあります。

パノラマ館は印象深く、亜熱帯植物から海岸沿いの木、山頂近くの亜寒帯植物へと垂直分布する、島の植生の変化に関する展示があります。他の展示品は、古い斧や初期の鋸のような、屋久島での伐採道具の進化についての詳しい説明や、屋久杉の材木を使って、屋根板を作る方法を解説しています。

最も魅力的なのは、デザインで受賞歴のある、この自然館そのものです。宮大工（英語では、神社専門の大工と説明）を雇って建設し、入り口で釘やピンを使っていません。

英語の音声ガイドを受付で貸し出しています。自然館は、毎日朝 9:00 から夕方 5:00(入館 4:30)まで開いていますが、毎月第 1 火曜日と年末年始は休館です。入館料は、大人 600 円、高校生と大学生 400 円、小学生と中学生 300 円です。